

GNUsocial Axis の決議

GNUsocial 同盟の柱

我々 GNUsocial Axis ユーザがこの GNUsocial 同盟の柱をここに宣言します。

1. 自由 - ユーザは検閲や報復を恐れずに表現の自由の権利を持つべき。無条件かつ取消不能の形でこの権利を保証します。
2. 分権 - 同盟は分権化され、中央権力から独立しています。これは単なるネットワークの条件ではなく、我々の理想を具体化する。
3. 開放性 - GNUsocial の意思決定過程は公開討論の対象になるべき。プロトコルの延長線上や変更、あるいは特徴を含むがこれに限定されるものではない。
4. 誠実 - お互いに話すか外部の第三者と話すかにかかわらず、同盟の参加者が GNUsocial の設計、歴史、それとも機能について話せば、正直に話すべき。管理者はユーザの信頼を裏切ったり、重要な情報を省略したり、事実を歪曲したりしないように。

マストドン・ソーシャルに対する非難声明

我々 GNUsocial Axis ユーザがマストドンの管理者の覇権、誤報、そして独占に反対するという決意をここに表明します。StatusNet や GNUsocial の当初のビジョンを曲げるマストドン管理者の努力に対して我々が断固たる決意で立ち向かいます。[@Gargon](#)と彼の協力者の行動で示される利己的な目的と検閲は許されないと結論を下す。

GNUsocial のようなコミュニティはこんなことになるはずではない。GNUsocial の性質は競争的ではなく協力的である。ユーザのために、検閲や報復を恐れずに表現の自由を守るべき。個人的自由という価値観はGNUプロジェクトそしてインターネットそのものの中心である。しかしながら、マストドン・ソーシャルはこういう価値観に対する攻勢を始めてしまいました。だからこそ、前に概説した GNUsocial 同盟の柱を保護するため、この脅威に立ち向かうには必要かつ適切である。

Axis の発展への献身

我々はGNUsocial Axisを拡充する、そして発言や行動における同盟の柱を守るという決意をここに表明します。この原則に関して我々のインスタンスを運用して、より良いGNUsocial 同盟を作るために協力します。

- これらの目的に向かって、この決議に署名した当事者は次の原則に従うことに同意する:
- 無条件に Axis の管理者とユーザを支える
- マストドンソフトウェアの代替を開発・維持する ([postActiv](#), [Qwitter](#), Plemora の [フロントエンドとバックエンド](#))
- 新しいユーザの中でこの代替の採用を支援・奨励する
- できる限り他の GNUsocial インスタンスと連合する
- Axis インスタンスを拡充して、ネットワークに存在感を増す